

タイトル…フアニーたい焼きトム5

5 さば味噌煮

第一幕：オープニング（挑戦の始まり）

シーン1：たい焼きトムの朝

（東京都内の商店街の一角にあるたい焼き屋『たい焼きトム』。店の前にはカラフルな看板「FUNNY TAIYAKI TOM!!」が輝く。朝の商店街は静かだが、店の中だけは異様な活気に満ちている）

（店内。湯気が立ち込め、トム（30代前半・米国人）がフライパンを振り回しながら、まるでロックスターのように叫ぶ）

トム（日本語で）「オハヨー、魚住！今日も世界を揺るがすたい焼きを焼くぞ！！！」

（バイト店員の魚住（20代前半・日本人）が店に入ってくる。髪を束ね、エプロンを直しながら眉をひそめる）

魚住「……嫌な予感しかしませんが」

（トム、キラキラした目でポウルを掲げる。その中には、艶やかに照り輝くさば味噌煮。甘くて濃厚な味噌ダレがとろりと絡み、脂の乗った身がほぐれるほどに柔らかい）

トム（満面の笑み）「見ろ！この美しきフォルム！黄金色の味噌ダレが、ギリギリと輝いてるだろう！？脂がじゅわっと滴り落ち、ふわっと香る海の贈り物……この圧倒的な旨味の爆弾を、たい焼きにぶち込むんだ！」

魚住「ええええええ！？たい焼きに魚入れるの、まだ懲りてなかったんですか！？

しかも味噌煮！？ 甘い！？ しょっぱいの！？ どっちなの！？」

（トム、胸を張る）

トム「ボース！ 甘さと塩気の究極の融合！ 味噌のコクが広がるたびに、生地がふんわりとした甘みが包み込み、最後にじわあっとさばの旨味が押し寄せる……これが新時代のたい焼きだ！！！」

（魚住、震える）

魚住「いやいやいや、ヤバいですよこれ……絶対お客さん、ドン引きしますよ……」

（トム、輝く目で見据える）

トム「それを今から証明するんだ！ さあ、開店だ！！！」

(BGMが盛り上がり、タイトルがドーンと表示される)

第二幕：試作品完成！伝説の 一口目

シーン②：試作品完成！

(たい焼きの鉄板がジュウウウウツと音を立てる。生地が焼ける甘い香り、味噌の濃厚な香ばしさが混ざり合い、店内に充満する)

魚住 (顔をしかめる) 「……この匂い、ちょっと強烈ですね……甘い？ いや、しよっぱい？ いや、味噌？ ……もうわかんない！」

(トム、腕を組んで大きく頷く)

トム「最高のカオスだろう!?　これがフ
ュージョンの力だ!」

(そこへ、最初のお客・小学生のタケシが
店の前に現れる。リュックを背負い、ポ
ケットに100円玉を握りしめている)

タケシ「おじさん、普通にあんこのたい
焼きちょうだい!」

トム「ヘイ・ボーイ!新作のさば味噌煮た
い焼きはどうだ?」

(タケシ、眉をひそめる)

タケシ「ええええ……魚!？」

トム「そうだ!　さば!　ただのさばじゃ
ない!　甘辛く煮込まれた絶品の味噌煮
だ!　それを、黄金色に焼けた生地の中に
閉じ込めた、まさに、海と大地のハーモニ
ー……!」

（タケシ、じっとたい焼きを見つめる。
湯気がふわりと上がり、中から味噌ダレ
がとろりと流れ出す）

タケシ「……うわ、でもなんか……ちよっ
とウマそう……」

（タケシ、一口かじる。中からトロリと
した味噌ダレがあふれ出し、さばのふっ
くらとした身が現れる）

（目を見開くタケシ。ゆっくりと口を動
かし、噛みしめる——）

タケシ「……う、うわああああ！？ な
んだこれ！？ 甘いのにしょっぱい！ し
よっぱいのに甘い！？ でも……ウマ
い！！？」

（魚住、驚愕）

魚住「え！？ まさかのアリ！？」

トム「HAHAHAHA! アイ・トールド・ユ

ー! ファニーは正義!!!」

(そこへ、商店街の人々がざわめきながら店の前に集まり始める)

客たち「え!? たい焼きに魚!?」「……

でも、タケシ君がそんなに驚いてるなら、ちよつと食べてみたいかも?」

(列ができ、注文が次々に入る。商店街がざわめき、SNSで拡散される)

第三幕：拡散！たい焼き戦争 勃発

シーン 3: SNSでバズる

(店内は活気に満ち、さば味噌煮たい焼きを求める客で行列ができている。店の前ではスマホを片手に写真を撮る人々)

客A「これが例のたい焼き！？ うわっ、匂いがすごい……甘じよっぱい、でも魚の香りも……」

客B「信じられないけど、これがウマイって話題なんだよね？ ……試してみるしかない！」

（パリッとした皮が碎ける音。とろりとあふれ出す味噌ダレ、湯気が立ち上る。その瞬間——）

客B「！？ ……う、うまいっ……！！まるで、たい焼きと海の奇跡の共演！！」

（店の前の人々が一斉に振り向く）

客C「な、何イ！？ そんなにウマイのか！！？」

（その瞬間、動画配信者がライブを開始）

配信者 ▶ 「視聴者のみんな、今俺は伝説の一品に出会ってしまったかもしれない！！！！」

（画面の向こう側で視聴者が一斉にコメントを打つ）

コメント A 「まじかよ、今すぐ食べに行く」

コメント B 「嘘だろ！？ たい焼きとサバってどういうことだよ」

（SNS に投稿され、瞬く間に拡散される。店の前には全国各地からの客が押し寄せる）

ナレーション（テレビニュース風） 「話題沸騰の新スイーツ『さば味噌煮たい焼き』！ 賛否両論の奇抜な組み合わせが、なぜか絶品と評判に！」

第四幕：ライバル出現！たい 焼きバトルロワイヤル

シーン④：巨大企業の脅威

（数日後、大手食品メーカー『JAPAN

FOOD CORP』が、対抗商品を発表する）

ニュースキャスター「人気急上昇中の『たい焼きトム』に対抗し、大手食品メーカーが開発した『プレミアムさば味噌パイ』が販売開始！」

（トムと魚住、テレビを見ながら愕然とする）

魚住「え！？ ちょっと待ってください！

これって……完全にパクられてるじゃないですか！！」

（トム、拳を握る）

トム「HAHAHAHA.. つまり、俺たちが
正しかったってことだ！！でも、負ける
気はしないぜ！」

(JAPAN FOOD CORP の高級スーツを着
た社長・黒井(50代) が記者会見で笑う)
黒井「皆さん、たい焼きに魚を入れると
いうアイデアは斬新ですが、やはり大手
の技術力で作ること、より洗練された
味が提供できると確信しています」

(SNS 上では論争が巻き起こる)

ユーザーA「いや、元祖は『たい焼きト
ム』だろ！」

ユーザーB「でも大手の方が安定した味
なんじゃ？」

ユーザーC「どっちが美味いか、食べ比
べするしかねえ！！」

（店の前にはテレビクルーが押し寄せ
る。リポーターが興奮した様子でレポ
ト）

リポーター「今、東京の商店街で『たい
焼きバトル』が勃発しています！元祖か、
新勢力か！勝負の行方は！？」

（突如、謎の覆面シェフが現れる。顔の
半分を隠し、白いコック帽を被っている）

覆面シェフ「ふっ……この戦い、面白く
なりそうだな……」

魚住「な、なんですか！？あの怪しい人
は！！？」

トム「Hハハハ！伝説の料理人か！？ま
すます燃えてきたぜ！！！」

（全国を巻き込むたい焼きバトルが加速
する！トムと魚住は、新たな究極のたい

焼きを生み出せるのか！？　そして、大企業との戦いの行方は！？

第五幕：決戦！たい焼き頂上決戦

シーン①：究極のたい焼き開発

（トムと魚住、徹夜で試作を重ねる。厨房には無数の失敗作が転がる）

魚住「も、もうダメです……さば味噌煮の完成度は最高なのに、それを超える究極のたい焼きなんて……！」

トム「HAHAHAHA！　限界のその先に、俺たちの道があるんだぜ！！」

（トム、天を仰ぐ）

トム「思い出せ……たい焼きはただの食べ物じゃない！　これは……俺の人生そのものだ！！」

（魚住、涙をぬぐう）

魚住「……わかりました！ やりましょう、
トムさん！！」

（ふたりの手が、奇跡のたい焼きを生み
出す瞬間——！！）

シーンの：たい焼きバトル決着！

（都内最大のイベントホール『グラランド
たい焼きアリーナ』に、各界の料理人・
食通・芸能人が集結）

司会者「さあ、本日ここに！ 日本を揺る
がすたい焼きバトルの決戦の時が訪れま
した！！ ここで緊急ニュース！ なん
と、伝説の審査員・ミスター・パーフェク
トこと美食家・大門（だいもん）がサブ
ライズ参加を決定！！！」

（会場がどよめく。大門は、顔の一部を
スカーフで隠したダンディな男。世界的

な料理評論家で、彼の評価が業界を左右するほどの影響力を持つ）

黒井「くっ……まさか、奴が来ると

は……！」

大門「さて……私の舌を満足させることができるのか？」

（審査員が、両者のたい焼きを試食する）

審査員▶（黒井のたい焼きを食べて）「うむ、完璧なバランス……さすがは大手の技術力！」

審査員□（トムのたい焼きを食べて）

「……！？ な、なんだ、この味は……！！？」

（会場が静まり返る。審査員□、震える手で箸を落とす）

審査員□「こんなの……反則だ……！！う、

美味すぎる……！！ 口に入れた瞬間、皮が

カリッと香ばしく焼き上がり、中から広がる極上の味噌ダレ……さばの旨味が濃厚でありながら、嫌な臭みはゼロ！！まるで和食の神が作ったたい焼き！！！！

（観客、大興奮！！）

観客 ▶ 「うおおおおお！！！！」

観客 ♪ 「食べたい！！！！ 食べさせろおおお！！！！」

（大門、ゆっくりとトムのたい焼きを口に運ぶ。沈黙。そして――）

大門 「……フツ。久々に心が震えたよ」

（静かに目を閉じ、深くうなずく）

大門 「これは、まさに………食の芸術だ」

（会場が爆発するような歓声に包まれる！！）

黒井「こ、こんな……バカな……！」

（司会者が結果を発表）

司会者「優勝は……たい焼きトム……史上最強のたい焼き、ここに誕生……！」

（トム、ガッツポーズ！魚住、感涙！観客、スタンディングオベーション！）

トム「HAHAHAHA……！たい焼きは、心で作るんだぜ……！」

（空からたい焼き型の紙吹雪が舞い、大門がトムの肩を叩く）

大門「君こそ、真の……たい焼き王……だ……！」

（カメラが空に向き、たい焼きの形をした雲がゆっくりと流れる。トムの快進撃は続く……！）

- **第一幕（15分）**

たい焼きトムの紹介、さば味噌煮た
い焼きの誕生

- **第二幕（15分）**

試作品作り、最初のお客のリアクシ
ョン

- **第三幕（20分）**

SNS 拡散、大人気になるがライバル
登場

- **第四幕（20分）**

たい焼きバトルロワイヤル開始、黒
井の陰謀

- **第五幕（20分～25分）**

決戦！大門の審査、感動のファイナー
レ

